

## 令和2年総務企画委員会会議録

1. 招集年月日 令和2年8月6日
2. 招集の場所 可児市役所5階第1委員会室
3. 開 会 令和2年8月6日 午後1時10分 臨時委員長宣告

### 4. 審査事項

1. 総務企画委員会委員長互選について
2. 総務企画委員会副委員長互選について
3. 閉会中の継続審査の申出について
4. 委員会審査における参考人招致について

### 5. 出席委員 (7名)

委員長	天羽良明	副委員長	大平伸二
委員	亀谷光	委員	富田牧子
委員	山田喜弘	委員	田原理香
委員	奥村新五		

### 6. 欠席委員 なし

### 7. 職務のため出席した者の職氏名

議会総務課長	梅田浩二	議会事務局書記	土屋晃太郎
--------	------	---------	-------

○臨時委員長（亀谷 光君） 可児市議会委員会条例第9条第2項の規定により、臨時委員長の職務を務めさせていただきます。

これより、総務企画委員会を開会いたします。

それでは、ただいま事務局から御案内がありましたとおり、立候補者が2人ということがありますので、複数でございますので、それぞれの立候補の演説をお願いしたいと思います。

最初に大平委員が手を挙げられましたので、よろしくお願いします。

○委員（大平伸二君） 総務企画委員長に立候補させていただきました5番議員、真政会、大平伸二です。よろしくお願いいたします。

総務企画委員長に立候補させていただいた主な動機と趣旨を簡潔に述べさせていただきます。

前年度より引き続き委員長に立候補させていただいた主な要因は、前年度の委員会活動で、新型コロナウイルス感染症対策でも継続課題ではありますが、新たな対策条例等も継続していかなければならないということもあり、委員会機能を充実し、皆さんの意見を諮って立ち向かっていきたいと思っており、また総務企画委員会の所管には、観光、経済と所管しております。

新型コロナウイルス感染症の影響でこれからの財政状況も大変厳しいと予測されており、経済所管では、今年度の引継ぎ事項で可児御嵩インターチェンジ工業団地開発事業等を委員会として注視していくという役割も担っております。

観光所管では、昨年の中城サミットや今年度の大河ドラマ「麒麟がくる」の明智光秀生誕地としての取組も、新型コロナウイルス感染症の影響でなかなか盛り上げに欠ける状況でしたが、引き続き市民の自慢と誇りづくりと観光振興に委員会機能をしっかり充実させ取り組んでいきたいと思い、立候補をさせていただきました。以上です。

○臨時委員長（亀谷 光君） ありがとうございます。

それでは、委員長の今の所信に対するの質疑、御質問があればお承りしたいと思います。

[挙手する者なし]

それでは質疑がないようですので、次に所信表明、天羽委員のほうから所信をお願いいたします。

○委員（天羽良明君） 皆さん、御苦労さまです。

昨年度に引き続いて、総務企画委員を希望させていただき、皆様と力を合わせてチーム可児市議会で、住みよい可児のため、市民福祉向上を図るために、その一翼を担う、この総務企画委員会の委員長に立候補させていただきます。

10万市民の生命と生活と財産を守るために、一つ、防災機能の充実のため、全力で職務に当たりたいと思います。

昨年度の大平委員長の引継ぎ事項には、防災力の向上という形で引継ぎがございます。私どもの議会としましては、2年連続で可児市議会議会報告会のテーマを「災害について」と

いう形で市民意見を集約してまいりました。これらの重要な、大切な市民の御意見を政策に具体的に結びつけられるように、災害、水害、また新たに加わりました新型コロナウイルス感染症の予防策等について、議会BCP見直し案を皆さんとともに作成させていただいております。

今現在、市民の生活の中でも、昨日も私の地域では自治会の会議がございました。

長きにわたった9時半までの会議となってしまいました。その一つの原因としては、もうすぐ、本来なら9月に防災訓練を行うわけでございますが、どのような形で防災訓練をやっていたらいいかということのお時間が9時半まで、いつもならば8時半ぐらいに終わっている会議でございましたが、そういった形で、様々な不安を抱えた市民の皆さんに、こちらの方向性を早めに示してあげたいという思いも持っております。

災害に対する対応といたしましては、すぐに動ける形で、この議会BCPはとてもシンプルな形、いろいろなものにも対応できるような形になっておりますので、こちらのほうも踏まえた形で、市民の皆さんと一緒に意見交換をして、提案力を発揮していきたいというふうに思います。

そして、子育てがしやすいまちは、地域住民のコミュニケーションがよいことが前提だと考えております。委員会で市民の命を守るための方法を考えていきたいと思っております。

そして、全国山城サミット、大河ドラマ「麒麟がくる」をチャンスとしたPRでまちの発展について、委員会で協議したいと思っております。

ウイズコロナ、予防観光について、議会が考えた施策につなげていきたいと思っております。本市の観光は派手さはございませんが、森蘭丸ゆかりの地、花フェスタ記念公園、明智光秀生誕の地、明智荘、美濃桃山陶、荒川豊蔵の居宅資料館など、歴史と文化の拠点がたくさんございます。これらの点と点を結んで線にすることを目指していきたいと考えております。観光客をおもてなしの心で受け入れる体制づくりが必要だと感じております。

また、大河ドラマが終わっても、観光スポットとして継続できるように、またさらに映画や大河ドラマというような形の話題づくりができる、そんな観光地のPRを皆さんと一緒に一丸となって考えていきたいというふうに思っております。

広報広聴協議会の引継ぎ事項のほうには、議会報告会を常任委員会ごとで検討してはという引継ぎがございました。今までは市民の皆さんからお伺いした意見を、委員会に持ち寄ったときには、何日か前にやった議会報告会の報告書を基に記憶をたどっていろいろ議論をするという形を取っておりましたが、こういった形で、各常任委員会で議会報告会をやることによって、即座に委員会を開催し、市民からの御意見を政策提言に結びつけていけるよう、専門性、そして調査能力を高めていきたいというふうに思っております。

以上で所信表明を終わります。

○臨時委員長（亀谷 光君） ありがとうございます。

丁寧な説明を両委員、御苦労さんでございます。

それでは、候補者に対しての質疑をしたいと思いますので、よろしく申し上げます。

質疑はございませんか。

〔挙手する者なし〕

それでは、質疑もないようですので、終結をさせていただきます。

そのほか、候補がございましたらよろしくお願いいたします。

〔挙手する者なし〕

候補がないようでありますので、委員長の互選を行います。

委員長互選は、市議会議員規則第126条第1項の規定により、投票により行うことといたします。異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

異議がないと認めます。委員長の互選は、投票により行います。よろしくお願いいたします。

それでは、投票の方法について説明をいたします。

投票は単記無記名投票として、最多数の票を得た者を当選者といたします。ただし、得票数が同じときはくじで当選人を定めます。

それでは、これより投票を行います。

ただいまより投票用紙を配付いたします。

〔投票用紙配付〕

それでは、配付漏れはございませんか。

〔挙手する者なし〕

ないようでありますので、それでは順次投票をお願いします。

〔投票〕

それでは、投票漏れはございませんか。

〔挙手する者なし〕

それでは、ただいまより開票を行います。

〔開票〕

それでは、投票の結果を報告いたします。

当選に必要な投票数は2票でございます。

それでは、投票数7票、有効投票7票、無効投票数ゼロ票、大平委員3票、天羽委員4票、当選に必要な2票以上であります。

それでは、当選人を天羽良明委員に決定をいたしました。よろしくお願いいたします。

○委員長（天羽良明君） 改めまして、皆さん、こんにちは。

今、委員長に決定していただきまして、これから皆さんと一緒に全力で頑張っていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

それでは引き続き、総務企画委員会副委員長の互選について行いたいと思っております。

互選の方法は、会議規則により投票で行うこととなりますが、委員全員の同意が得られる場合は指名推選の方法を取ることとできますので、立候補者等が1名のみの場合には指名推選により互選を行うこととします。

それでは、総務企画委員会の副委員長に立候補または推薦される方は見えますでしょうか。

○委員（亀谷 光君） それでは、委員会の副委員長に奥村新五委員を推薦いたしたいんですが、よろしくをお願いします。

○委員長（天羽良明君） 亀谷委員より奥村委員が推薦されました。

奥村委員におかれましては、いかがお考えでしょうか。お願いします。

○委員（奥村新五君） 委員会の皆さんがベテランばかりですので、私でいいんですか。

ちょっと問題があるんじゃないかなということがあれば言うておいてください。

○委員長（天羽良明君） どなたか御意見を述べていただける方があれば。

〔「これまだ推薦できるの」の声あり〕

まだ推薦できます。

○委員（山田喜弘君） 大平委員が、せっかく委員長に手を挙げていただいたんで。

○委員長（天羽良明君） 大平委員という推薦のほうがございましたが、大平委員、いかがでしょうか。

○委員（大平伸二君） 指名いただきまして、皆さんの選挙のほうで決めていただければ、御協力はさせていただきたいと思います。

○委員長（天羽良明君） 分かりました。

副委員長の互選は2名の推薦がございましたので、副委員長は互選として行いたいと思います。

可児市議会会議規則第126条第1項の規定により、投票により行うことに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。

これより副委員長の投票を行うことといたします。

それでは、投票の方法について説明いたします。

投票は単記無記名投票とし、最多数の票を得た者を当選人とします。ただし、得票数が同じときはくじで当選人を定めたいと思います。

それでは、これより投票を行います。

ただいまより投票用紙を配付します。

〔投票用紙配付〕

配付漏れはございませんか。

〔挙手する者なし〕

それでは、順次投票をお願いしたいと思います。

〔投票〕

それでは、開票を行います。

〔開票〕

投票の結果を報告いたします。

当選に必要な投票数は2票ですが、投票総数7票、有効投票数のうち、全てが有効となります。

結果のほうを発表します。

奥村新五委員2票、大平伸二委員5票という形になりました。よって、大平委員が副委員長に当選されました。それでは、就任の御挨拶をお願いいたします。

○副委員長（大平伸二君） 5票も頂きまして、御推挙いただきました。

しっかりと委員長を支えて、委員会機能の充実を図っていきたいと思います。よろしくお願いいたします。

○委員長（天羽良明君） ありがとうございます。

続きまして、閉会中の継続審査の申出についてをお諮りします。

本委員会において、閉会中もなお継続して審査を行うため、可児市議会会議規則第111条の規定により、議長に対して閉会中の継続審査を申し出たいと思います。これに御異議はございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

それでは、そのようにさせていただきます。

次に、委員会審査における参考人招致についてお諮りいたします。

本委員会では、申合せにより、出資法人の経営状況の説明を受けることとなっております。この件について、地方自治法第115条の2第2項並びに同法109条第5項に基づき、参考人を招致することといたしたいと思います。これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

それでは、そのようにさせていただきます。

本日は、これにて総務企画委員会を閉会いたします。

閉会 午後1時32分

前記のとおり会議の次第を記載し、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和2年8月6日

可児市総務企画委員会委員長